

# Drug Information News (2026年6月)

八尾市立病院 医薬品情報管理室



1. 八尾市立病院の医薬品採用状況(2026年4月薬事委員会承認分)
2. 使用上の注意の改訂指示通知(医薬品)
3. 製造販売承認情報

## 1. 八尾市立病院の医薬品採用状況(2026年4月薬事委員会承認分)

### 【採用医薬品】(院内・院外ともに処方できます。)

- ツムラ人参養栄湯エキス顆粒(医療用) (院外処方専用から切り替え)

### 【特定患者用医薬品】(原則、在庫していません。事前に薬剤科への連絡が必要です。)

- リプロファズ配合皮下注
- ヴァンフリタ錠 26.5mg
- ワイキャンズ外用液 0.71%

### 【院外処方専用医薬品】(院外処方でのみ処方できます。)

- アフィニートール錠 2.5mg (院外処方かつ特定患者用)
- クービビック錠 50mg
- ナルティーク OD 錠 75mg

### 【メーカー変更等】(同一成分・同一含量)

- インスリン リスプロ BS 注ソロスター HU「サノフィ」 ⇒ ヒューマログ注ミリオペン
- カルボプラチン点滴静注液 50mg「NK」 ⇒ カルボプラチン注射液 50mg「NK」
- カルボプラチン点滴静注液 150mg「NK」 ⇒ カルボプラチン注射液 150mg「NK」
- カルボプラチン点滴静注液 450mg「NK」 ⇒ カルボプラチン注射液 450mg「NK」
- マクサルト RPD 錠 10mg ⇒ リザトリプタン OD 錠 10mg「VTRS」
- イオヘキソール 350 注シリンジ 100mL「F」 ⇒ オムニパーク 350 注シリンジ 100mL
- イオヘキソール 300 注シリンジ 100mL「F」 ⇒ オムニパーク 300 注シリンジ 100mL
- イオヘキソール 240 注シリンジ 100mL「F」 ⇒ オムニパーク 240 注シリンジ 100mL

### 【その他:院外処方せんにおける名称等変更】

- 【般】グリクラジド錠 40mg ⇒ グリミクロン錠 40mg(外)

### 【採用取り消し】(院内・院外ともに処方ができません。)

- 【般】ジフルコルトロン吉草酸エステル・リドカイン軟膏(ネリザ軟膏) (販売中止)

## ★Drug Information★

医薬品名（メーカー）	薬効・一般名	薬価（規格単位）	申請診療科
ツムラ人參養榮湯エキス顆粒(医療用) (ツムラ)	<薬効> 漢方製剤  <一般名> 人參養榮湯エキス顆粒	¥ 20.00 (1g)	緩和ケアセンター
<p>【効能・効果】 病後の体力低下、疲労倦怠、食欲不振、ねあせ、手足の冷え、貧血</p> <p>【用法・用量】 通常、成人 1 日 9.0g を 2～3 回に分割し、食前又は食間に経口投与する。 なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。</p> <p>【含有成分・薬効薬理・作用機序】 本品 9.0g 中、下記の割合の混合生薬の乾燥エキス 6.0g を含有する。 日局ジオウ 4.0g 日局トウキ 4.0g 日局ジャクジュツ 4.0g 日局ブクリョウ 4.0g 日局ニンジン 3.0g 日局ケイヒ 2.5g 日局オンジ 2.0g 日局シャクヤク 2.0g 日局チンピ 2.0g 日局オウギ 1.5g 日局カンゾウ 1.0g 日局ゴシ 1.0g 人參養榮湯は、複数の生薬（人參、黄耆、当歸、芍薬、地黄、桂皮、遠志、陳皮、五味子、白朮、茯苓、甘草など）から構成される漢方製剤であり、・造血機能の改善・消化吸収機能の亢進・免疫機能の調整などを通じて、全身の気血両虚状態を改善すると考えられている。</p> <p>【特徴】 人參養榮湯エキス顆粒は、「気」と「血」の双方が不足したいわゆる気血両虚に起因する全身性の衰弱状態に対応する代表的な補気補血剤であり、倦怠感、易疲労、貧血様症状、食欲低下といった複数の症状が併存する症例に適している。特に高齢者および慢性疾患を有する患者における全身衰弱の改善に有用である。 本方は、人參、白朮、茯苓、甘草などを用いて消化吸収機能を改善するとともに、当歸、地黄などを用いて血を補うという処方設計に基づき、胃腸機能が低下した虚弱患者に対しても比較的使用しやすい補剤として位置付けられる。 術後、感染症後、がん治療後などの慢性消耗状態や回復期において、体力、食欲および活動性の改善を目的として広く用いられており、近年ではフレイルおよびサルコペニア領域においても臨床的有用性が注目されている。 また、遠志および五味子の配合により、不安感、不眠、意欲低下などの軽度な精神・神経症状の改善が期待され、身体的虚弱に加えて精神的・情動的側面の衰弱を含む症例に対し、心身両面の改善を図る上で適した処方である。 基礎研究の報告レベルでは、免疫機能の調整作用や抗炎症作用が示唆されており、感染後や慢性炎症状態における回復過程の補助的治療としての役割も想定される。 以上のように、人參養榮湯エキス顆粒は、「食欲不振」「全身倦怠」「貧血傾向」などの複合的な虚弱状態を呈する患者に対して、バランスよく全身状態を改善する点を特徴とする補気補血剤である。</p>			

## 2. 使用上の注意の改訂指示通知(医薬品): 医薬安発 0421 第1号 令和8年4月 21 日

一般的名称	薬効分類	対象製品	改定内容
インフリキシマブ、 エタネルセプト	その他の消化器 官用薬、他に分 類されない代謝 性医薬品	<ul style="list-style-type: none"> <li>インフリキシマブ(遺伝子組換え)およびそのバイオシミラー(後続1~3)</li> <li>エタネルセプト(遺伝子組換え)およびそのバイオシミラー(後続1・2)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「重大な副作用」に【自己免疫性肝炎】を新設。</li> </ul>
塩化カルシウム 水和物	カルシウム剤(※ 電解質補液の電 解質補正を効能 に有する製剤を 除く注射剤)	塩化カルシウム水和物 塩化カルシウム注 2%「NP」 大塚塩カル注 2%	<ul style="list-style-type: none"> <li>「禁忌」および「併用禁忌」からジギタリス製剤(ジゴキシン等)を削除。</li> <li>「併用注意」へと移行。</li> <li>対象薬剤: 強心配糖体(メチルジゴキシン、ジゴキシン、デスラノシド)</li> <li>注意の理由: 中毒症状(徐脈、心室性期外収縮、房室ブロック、心室頻拍等)や心停止を誘発するおそれがあるため。</li> <li>措置: 治療上やむを得ない場合を除き併用は避けること。やむを得ず併用する場合は心電図モニタリング等を行い、急激にカルシウム濃度を上昇させる使用法は避けること。</li> </ul>
グルコン酸カルシウム水和物	カルシウム剤	カルチコール注射液 8.5%10mL カルチコール注射液 8.5%5mL	<p>(塩化カルシウムと同様の改訂)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「禁忌」および「併用禁忌」から強心配糖体(ジギタリス製剤)を削除。</li> <li>「併用注意」へと移行。</li> <li>対象薬剤: 強心配糖体(メチルジゴキシン、ジゴキシン、デスラノシド)</li> <li>措置: 治療上やむを得ない場合を除き併用は避けること。併用時は心電図モニタリングを行い、急激なカルシウム濃度上昇を避けること。</li> </ul>
アベルマブ(遺伝子組換え)	その他の腫瘍用薬	バベンチオ点滴静注 200mg	<ul style="list-style-type: none"> <li>「重大な副作用」に【重度の皮膚障害】を新設。</li> <li>詳細: 中毒性表皮壊死融解症(TEN)等の重度の皮膚障害や、類天疱瘡(るいてんぼうそう)があらわれることがある。水疱やびらんが認められた場合は皮膚科医と相談すること。</li> </ul>
レゴラフェニブ水和物	その他の腫瘍用薬	スチバーガ錠 40mg	<ul style="list-style-type: none"> <li>「重大な副作用」に【高アンモニア血症】を新設。</li> <li>詳細: 肝機能異常を伴わずに高アンモニア血症があらわれることがある。意識障害が認められた場合には、アンモニア値の測定を考慮すること。</li> </ul>

## 3. 製造販売承認情報

承認日	製品名	一般名	備考
2026.5.11	ミムリット皮下注用 (第一三共)	弱毒生麻しんウイルス(AIK-C株)、弱毒生ムンプスウイルス(RIT4385株)、弱毒生風しんウイルス(高橋株)	麻しん、おたふくかぜ及び風しんの予防を効能・効果とする新有効成分含有医薬品及び新医療用配合剤